

【記入例】

様式第1号（その4）（第2条関係）

消防法令適合通知書交付申請書

(1) 年 月 日		
(あて先) 千葉市 (2) 消防署長		
申請者 (3) 住所 _____		
氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) (*) (*) 法人の場合は、記名押印してください。法人以外でも、 本人 (代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください。		
電話番号 _____		
連絡先電子メールアドレス _____ @ _____		
下記の届出住宅の部分について、消防法令適合通知書の交付を申請します。		
記		
1 名称 (届出住宅の名称) (4)		
2 所在地 (届出住宅の所在地) (5)		
3 届出住宅に関する事項等		
(1) 面積		
届出住宅が存する 防火対象物の延べ面積 (㎡)	届出住宅部分の床面積 (㎡)	宿泊室 (宿泊者の就寝の用に供する 室) の床面積の合計 (㎡)
(6)	(7)	(8)
(2) その他の事項 (9)		
<input type="checkbox"/> 住宅に人を宿泊させる間、住宅宿泊事業者が不在 (住宅宿泊事業法第11条第1項第2号の国土交通省令・厚生労働省令で定めるものを除く。) とならない		
4 申請理由 (10)		
<input type="checkbox"/> 住宅宿泊事業法 (平成29年法律第65号) 第3条第1項の規定による届出		
<input type="checkbox"/> 住宅宿泊事業法 (平成29年法律第65号) 第3条第4項の規定による変更の届出		
※受付欄	※経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番としてください。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けてください。
3 ※印の欄は、記入しないでください。

【記 入 例】

消防法令適合通知書交付申請書 記入要領

項目	記入要領
(1)年月日	消防署に届出した年月日（和暦）を記入します。
(2)宛先	届出住宅等を管轄する消防署長宛てとします。 中央区→中央消防署 花見川区→花見川消防署 稲毛区→稲毛消防署 若葉区→若葉消防署 緑区→緑消防署 美浜区→美浜消防署
(3)申請者	1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。 （法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職、氏名を記入し、押印します） 2 個人の場合は、住所登録している住所（住民票等に記載の住所）とします。
(4)名称（届出住宅の名称）	届出住宅の名称を記入します。 例：〇〇〇〇邸、〇〇住宅
(5)所在地（届出住宅の所在地）	届出住宅の所在地を記入します。 例：千葉市〇〇区〇〇町〇番〇号
(6)届出住宅が存する防火対象物の延べ面積	届出住宅が存する建物全体の延べ面積を記入します。
(7)届出住宅部分の床面積	住宅宿泊事業法施行規則第4条第1項に規定する届出書中の「◎住宅に関する事項」の「宿泊室」の欄に記入する床面積を記入します。 届出住宅を営む部分の床面積を記入します。 （〇〇マンションの一住戸（△△）記号で届出住宅を営む場合は、〇〇マンションの一住戸の床面積を記入します。
(8)宿泊室（宿泊者の就寝の用に供する室）の床面積の合計	住宅宿泊事業法施行規則第4条第4項第1号チ(4)に規定する「宿泊者の就寝の用に供する室」（宿泊室内にある押入れや床の間を含みません。）の床面積の合計を記入します。
(9)住宅に人を宿泊させる間、住宅宿泊事業者が不在とならない。	家主の居住／不在の判断は、一戸建て住宅の場合は棟（建物）単位、共同住宅等の場合は住戸単位で行います。 家主居住型の場合は、□に✓印を記入します。 住宅宿泊事業届出書のその他の事項の同項目への記入と一致します。
(10)申請理由	消防法令適合通知書の交付を求める根拠となる申請区分の□に✓印を記入します。

注1 申請される前に、建物の所在地を管轄する消防署へ事前に相談してください。

注2 不明な箇所については、消防署に申請の際、窓口で確認の上、追記していただいても差し支えありません。